

道路環境の整備を要望！

熊野町議会議員が10月26日、広島県選出の国会議員6名を訪問し、熊野町の更なる発展のため「広域道路ネットワーク網の整備促進」について要望活動を行いました。

この中で、人口減少社会において、熊野町が活力を維持していくためには、本町の住環境を保全し、定住・交流人口を増加させることが必要であり、本町を取り巻く道路環境の整備は、重要課題であることを伝え、より一層ご配慮いただくよう町長とともに要望を行いました。



↑参議院議員宮沢洋一事務所にて

【要望内容】

1) 主要地方道「矢野安浦線」の整備促進

町内の渋滞対策が一層加速化されるよう、整備促進を要望。

2) 一般国道2号バイパス等の整備促進

平成28年度道路関係予算について、道路整備が長期安定的に進められるよう、所要額の確保に配慮を要望。

総務厚生委員会

所管事務調査を実施

11月16・17日の2日間、所管事務調査のため、京都府綾部市と南丹市を訪問しました。



【京都府綾部市】

『あやべ特別市民制度』

綾部市のPR・情報発信・特産品の振興を目的としたもの。

【京都府南丹市】

『市民提案型まちづくり活動支援交付金』

多様な市民参加の機会を確保し、市民が主役の活力あるまちづくりを目指すもの。



11月20日には、委員会を開催し、所管事務調査の調査後結果を取りまとめました。
2市の成功例を参考にし、本町のまちづくりに反映していくため、委員会として更に検討を継続して行きたいと考えています。

議会広報特別委員会

研修に参加

10月20・21日の2日間、平成27年度町村議会広報研修会に参加しました。

この研修会では、わかりやすい議会広報紙を作成するテクニックや、議会広報コンクルールの優秀賞受賞紙を基に編集技術を学びました。



本号から、一般質問での議論をわかりやすくお伝えするため、紙面を変更しました。これからも、皆さんに議会に関心を高めていただけるよう努めてまいります。

3月20日（春分の日）は

「筆の日」です。

「筆の日」は、平成20年9月定例会で、町、事業者及び町民が連携して、筆文化の振興と筆産業の発展を図る目的で制定されました。

また、「筆の日」の前後1週間（今年は15日～21日まで）を「筆の日週間」と定めて、筆を使った趣味や創作活動を行うように呼びかけています。

「筆の都 熊野町」から、筆を使うことの楽しさ、素晴らしさを伝えていきたいと思います。

ふるさとの山を歩く 第3回

かけさん 石獄山

〈題字〉荒谷 大丘さん



登山口付近の標示

信仰の山より望む

熊野東中学校の背後にそびえる石獄山（標高531m）は、三つの大きな峰があり、頂上付近から中溝方面を中心に町内を一望できる。

歴史的には、霊山として鎌倉時代に開山したと伝えられ、古くから信仰の山として崇拝されている。

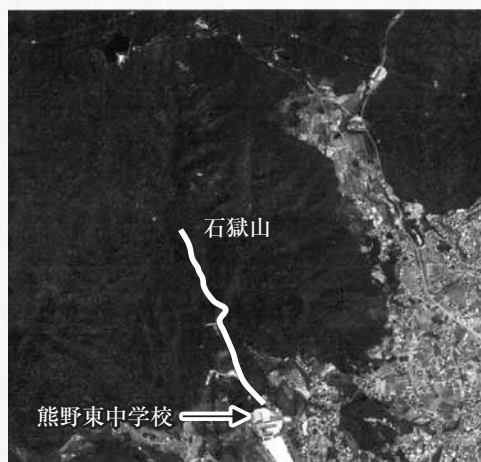
一般的な登山道として、熊野東中学校の裏道をしばらく登ると、砂防ダム横に登山口が現れる。



身代わり大師像



山頂付近からの眺め（市街地方面）



登山ルート

やや急ではあるが、小川に沿う登山道は、心地よいせせらぎの音と野鳥の声を楽しみながら、30～40分で山頂まで到達できる。また、登山道には、祠やお堂が点在しており、山頂付近には身代わり大師像もある。

元旦には、山頂付近で熊野石獄講が主催し、土鈴を配る（先着）などの行事があり、多くの方々が訪れる。

取材にご協力いただいた、熊野石獄講の皆様、ありがとうございました。

取材／諏訪本・立花・竹爪・尺田